

日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会
Future Earth Coasts 小委員会 (第24期、第1回)
議事録

出席者：速水祐一、張勁、田中潔、郭新宇、藤井賢彦、長井健容、小松輝久、松野健、齋藤文紀、古川恵太、奥田昇、杉本亮

配布資料：

資料1：議事次第

資料2：小委員会名簿

資料3：小委員会の開催について

資料4：Future Earth Coasts Japan (仮) の活動予算について

参考資料1 Future earth coasts memo

参考資料2 EFEC 委員会用 Arctic REP

参考資料3 JpGU Future Earth セッション要旨「Future Earth Coasts Japan の開始 - LOICZ から FE Coasrts へ-」

1. 開催日：平成30年5月20日(日) 17:15~18:15

2. 場所：幕張メッセ国際会議室101号室

3. 議題

審議事項

1) 役員(委員長、副委員長、幹事)の選出と承認

・速水委員の司会で出席委員数が定足数を満たしていることを確認、出席委員の自己紹介の後、小委員会委員長に速水委員を選出した。

・委員長より副委員長に張委員を、幹事として杉本委員を指名したい旨提案があり、これらを承認した。

2) 本委員会の名称について

日本語での名称表記は「フューチャー・アース・コースト, ジャパン」とし、英語での名称表記は「Future Earth Coasts Japan」、略称はFEC Japan とすることにし、承認され

た。

3) 今までの FEC Japan 設立に至る経緯と今後の活動計画について

速水委員長から、FEC Japan の設立の経緯が説明された。また、以下に関する審議がなされ、承認された。

- (1) Global FEC との連携にあたって FEC Japan が国内窓口を務める。
- (2) 東アジア・東南アジアなど他国における FEC の取り組みと連携していく。
- (3) FEC Japan の活動内容の発信をしていく。
- (4) FEC Japan に関する取り組みを企画する。
- (5) FEC Japan 内での情報交換や情報発信の仕組みを作る。
- (6) SIMSEA と協力・連携をしていく。

4) その他

- 1) Global FEC との関係は、速水委員長が窓口となり Global FEC 事務局と連絡している段階である。
- 2) JpGU2018 「Future Earth-GRPs における地球環境変化研究の統合」セッションで、速水委員長が FEC Japan について口頭発表をした。
- 3) 活動予算は旧 IGP から引き継ぎ金 (267,000 円) があり、速水委員長が管理することとなった。

5) その他

- ・ 今後、東京大学大気海洋研究所や愛媛大 CMES などの全国共同利用・共同研究拠点がやっている公募を利用し、FEC Japan のワークショップやシンポジウム (1 回/年程度) を開催することを検討する。
- ・ 委員の活動内容を明確化できないかという意見があったが、Global FEC とも連携しながら、今後検討していく。
- ・ 議事録は委員で回覧のうえ、委員長一任で事務局へ提出することとする。

※参考資料 1 を一部修正

1 ページ下部

- (誤) LOICZ では柳哲夫先生 (1993 - 1998)、齋藤文紀先生 (1999 - 2004)、小池勲先生 (2001 - 2005)、山室・・・
- (正) LOICZ では柳哲夫先生 (1994 - 1999)、齋藤文紀先生 (2003 - 2008)、小池勲先生 (2004 - 2006)、山室・・・